

Passion for Innovation.  
Compassion for Patients.™



Daiichi-Sankyo



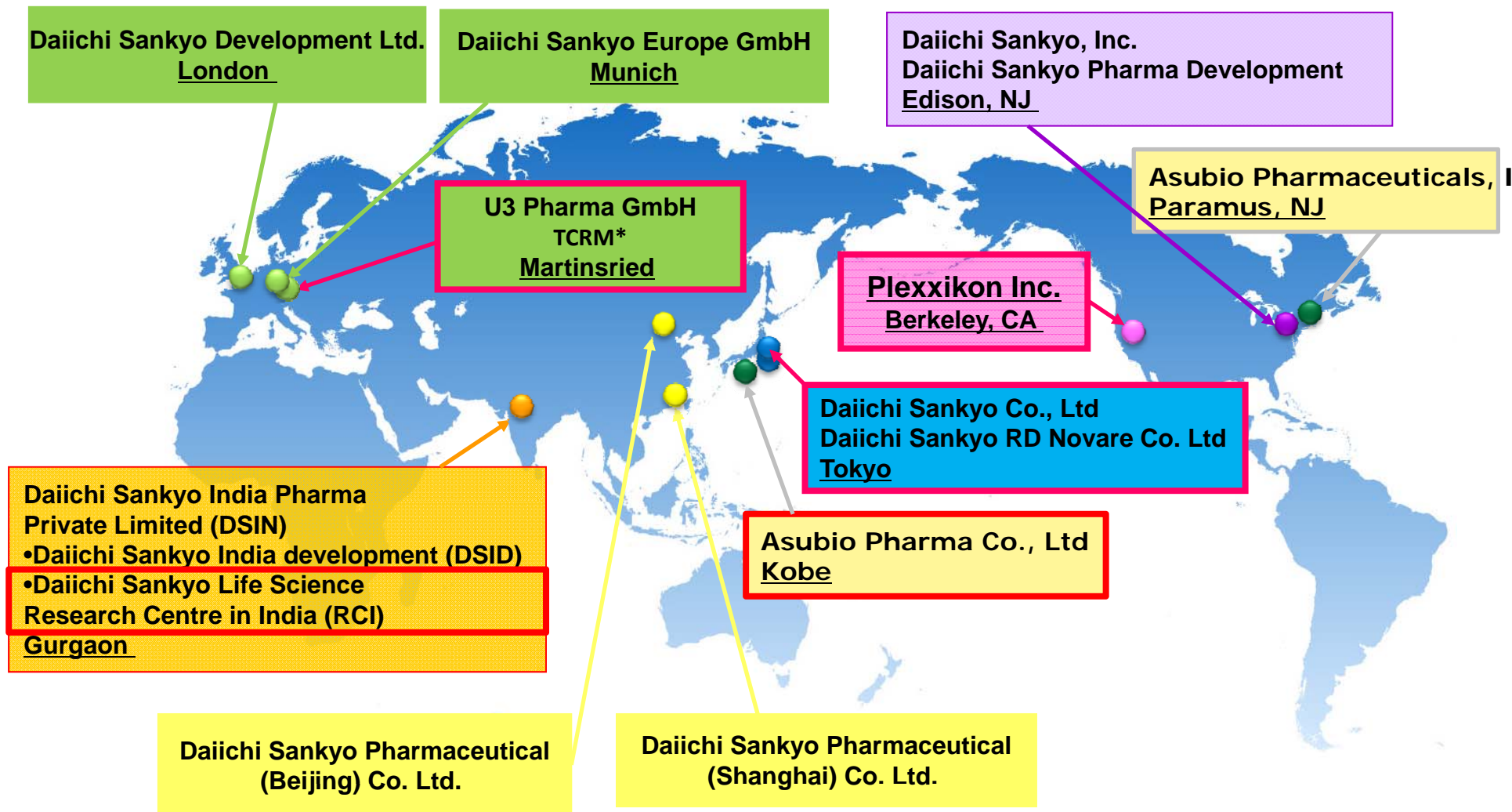
## 第一三共のオープンイノベーション活動 — TaNeDSの事例紹介

西田 健一

第一三共（株）研究開発企画部

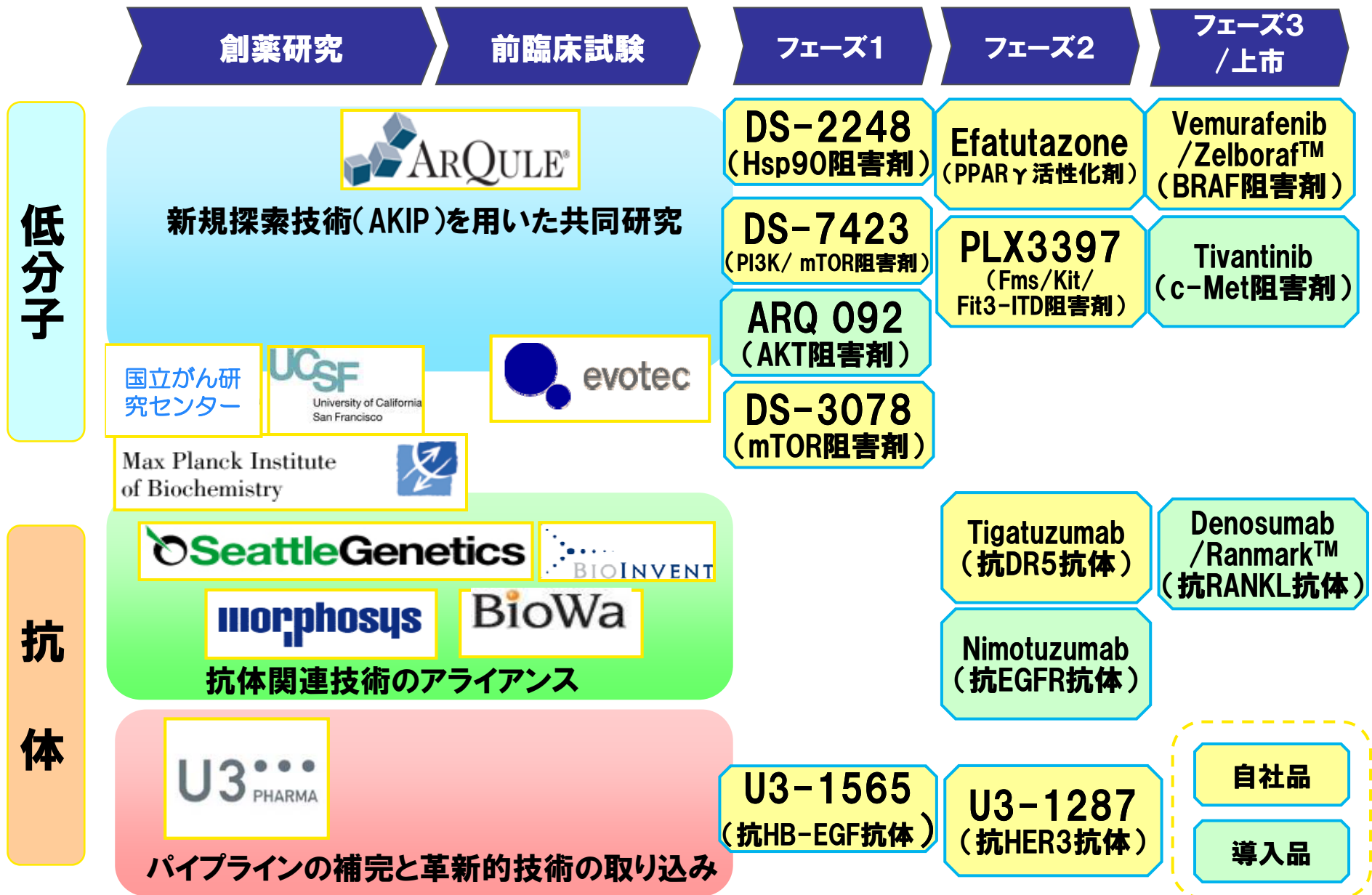
Jan 28, 2012

# 第一三共：グローバル研究開発拠点



\*: TCRM: Tissue and Cell Research Center Munich

# 第一三共：がん領域におけるパイプライン拡大への取り組み



## Key Message

未充足医療ニーズの高い  
重点領域での競争力の向上

2010-  
(第2期以  
降)

「重点」カテゴリー

癌

循環代謝

「新規」カテゴリー

未充足ニーズへの  
新たなチャレンジ

狙い

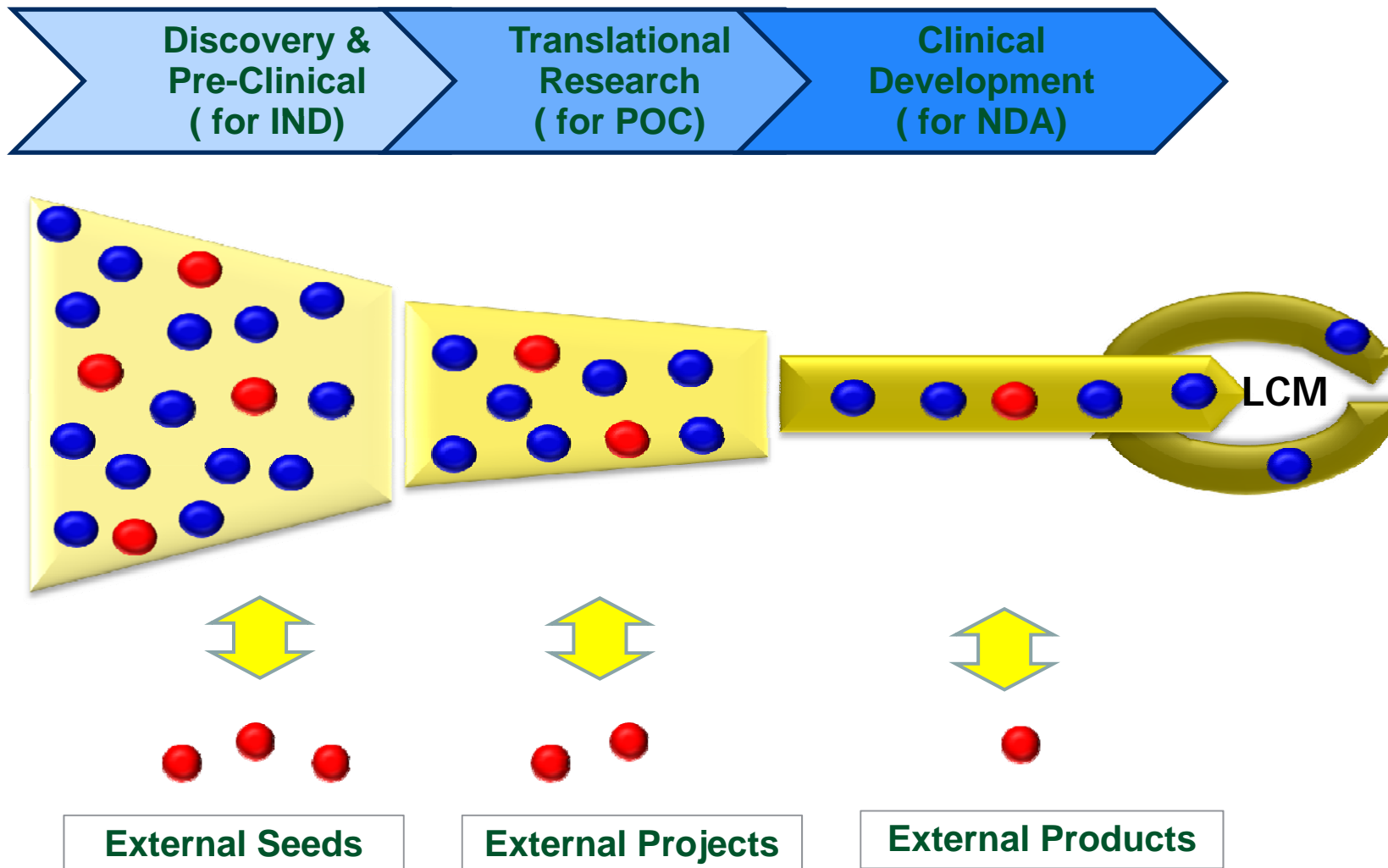
2015年に向けて現在の基盤の上に  
さらなる競争力を構築する

2015年以降に向けて  
従来の疾患領域に  
とらわれない新たな  
切り口でチャレンジ

2007-09  
(第1期)

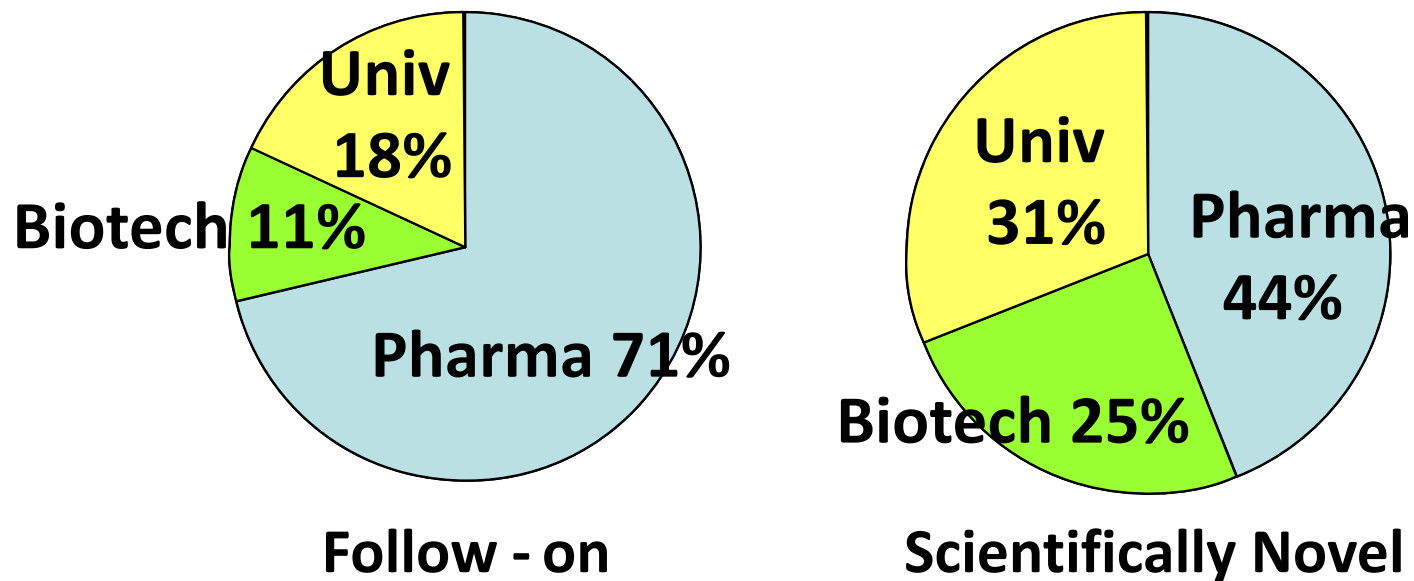
血栓症、癌、糖尿病、自己免疫/関節リウマチ

# 製薬研究開発ステージとオープンイノベーション



研究開発各ステージにおける、戦略的なオープンイノベーションが重要

## New drug approvals (FDA 1998 – 2007) by discovering organization



(from Nature Rev Drug Disc 2010 )

新規性の高い医薬品の過半数は、アカデミアやバイオテックに由来  
⇒ 製薬企業にとって、新薬創製のためにオープンイノベーションは不可欠



# オープンイノベーションの活性化



研究者の意識改革（自前主義からの脱却）

重点領域について  
提携方針の明確化

第一三共が求める研究課題  
（Wish List）を外部に提示

オープンイノベーション  
の体制強化

【グローバル】  
日米欧連携による提携機会探索  
体制  
【日本】  
地の利と当社プレゼンスを活か  
したシーズ掘り起こし

創薬共同研究公募（TaNeDS）

外部創薬ネットワークの拡大  
多様なイノベーションソースの確保

治らない病気と闘う  
知恵は、もうきっと生ま  
れている。 TaNeDS  
Targeted Drug Discovery

# TaNeDS (Take a New Challenge for Drug Discovery)



第一三共株式会社は、創薬に関わる様々な研究シーズや医薬品製造に関わる技術シーズを、日本国内の大学・公的研究機関を対象に広く募集します  
TaNeDSはアカデミアの医療貢献に対する自己実現を支援する仕組みです

みんなで育てる創薬プロジェクト[タネデス]  
**創薬研究シーズ募集** TaNeDS.  
Take A New Challenge For Drug Discovery

第一三共株式会社は、新たな創薬研究および技術研究を共同で展開する可能性を求めています。創薬に関わる様々な研究シーズや医薬品製造に係わる技術シーズを、日本国内の研究者を対象に広く募集いたします。

【募集研究】  
がん領域、循環代謝領域、先端医薬、抗体医薬、および核酸医薬・ペプチド医薬・DDSに関する研究、  
原薬合成・分析・バイオ医薬における製薬技術プラットフォームに関する研究。

募集期間 2012年6月1日(金)～6月15日(金)

治らない病気と闘う  
知恵は、もうきっと生ま  
れている。

第一三共

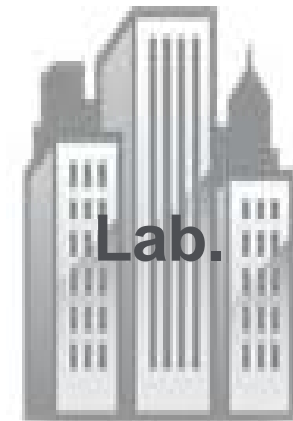
大学・公的機関

## 1. 共同研究希望のテーマリストを提示

## 2. 応募

## 3. 選考

## 4. 共同研究





# TaNeDSコンセプト: Multi Entrance & Multi Exit



## 3つの応募タイプ

A. シーズ/技術探索型、B. シーズ/技術育成型、C. 製薬技術育成型

様々な研究ステージの提案に対応可能な仕組みを用意

# 領域別選考/採択結果：TaNeDS 2012 & 2011

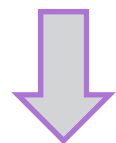


研究領域	TaNeDS 2012			TaNeDS 2011		
	1次選考	2次選考	採択	1次選考	2次選考	採択
がん領域	103	7	4	144	8	5
循環代謝領域	72	8	3	94	7	4
フロンティア領域	58	3	3	138	5	3
バイオリジクス	107	11	7	107	10	4
製薬技術	17	3	3	45	7	5
計	359*	32	20	528*	37	21

応募件数：250件（2012年）、337件（2011年）

\* 選考数は、領域オーバーラップ案件を含む

- ・ これまでアクセスできていなかった国内アカデミアの創薬シーズ（研究標的、技術）を汲み取ることができた
- ・ 新規の創薬シーズ獲得を目指した研究テーマを採択できた
- ・ 第一三共のオープンイノベーション展開を社内外に広めることができた



### 今後の展開

- ・ 社内創薬研究への展開、継続的な人的交流
- ・ 知的財産の的確かつ戦略的な活用
- ・ TaNeDS募集研究領域の拡大、グローバル展開

## 製薬企業の研究開発活動の特殊性

- 製品化の成功確率が極めて低い
- 発明完成時に具体的な製品デザインと市場予測が困難  
(研究開発期間が長いため)
- 他の業種に比べて、製品をカバーする特許が少ない  
(特に物質特許が重要)

## オープンイノベーション活動の留意点

- 連携のExit(成果)は、様々な研究開発段階で設定する必要  
(長期間の研究開発、ゴールは製品上市だけではない)
- 産学連携を推進する仕組みと専門人材が必要  
(契約、知財、ビジネス、科学的専門性)
- 特許出願には周到な検討が必要  
(出願内容の完成度と出願のタイミング)